

Town Topics

～まちのわだい～



1 00歳おめでとうございます

桑原 民さん・坂口ヨシさん

1月31日に桑原 民さん(鷹辻町)、2月12日に坂口ヨシさん(古閑中町)が100歳の誕生日を迎えました。

桑原さんは、刺繍やレース編み、和服の仕立てなどの手仕事が得意。現在は入院中ですが、ひ孫さんなどがお見舞いに訪れると大変喜ばれるそうです。

また、坂口さんは洋裁が趣味で、長生きの秘訣は「好き嫌いなく何でも食べ、周りを気にせずマイペースが大事」とのこと。「苦勞もあつたが周りの皆さんとの助け合いがあつたからこそ今があります」と昔を振り返っていました。

桑原さんも坂口さんも坂田市長からお祝いの花束を受け取ると、とても喜ばれていました。

お二人とも笑顔がキラキラした100歳でした。



▲左より長女の美和さん、桑原 民さん、坂田市長

◀左より坂口ヨシさん、坂田市長、長女の喜久子さん

海苔をプレゼント

鏡町漁業後継者クラブ

海苔の日(2月6日)を記念して、鏡町漁業後継者クラブ(宮崎部長)の皆さんが、約2,300枚の海苔を鏡町内の保育園、幼稚園、小中学校に贈られました。

これは、海苔生産者が生活の糧である海苔に感謝の意を含め、地元特産の海苔を給食などで食べてもらい、風味・おいしさを実感してもらおうと、海苔普及活動の一環として毎年行われているものです。

文政保育園では、おやつ時間に配られた海苔を手にした園児たちが「いい香りがして、おいしいね」と言いながら嬉しそうに食べていました。



▲海苔をおいしそうに食べる園児たち

交通事故をなくしたい

第46回交通安全国民運動中央大会

1月18日、東京の日比谷公会堂で第46回交通安全国民運動中央大会が行われました。

常陸宮殿下をはじめ多くの関係者が見守る中、長年、交通事故防止のために尽力し、交通秩序の確立に貢献した個人・団体が表彰され、その中で、これまで八代市の交通事故防止に尽力してきた「八代市交通安全母の会」も交通安全優良団体として表彰を受けました。これからも活躍が期待されます。



▲「八代市交通安全母の会」会長の山中タミ子さん



少数精鋭による勝利

平成17年度中体連新人駅伝競走大会

1月19日、平成17年度八代郡中体連新人駅伝競走大会が開催され、女子の部で泉中学校陸上部が優勝しました。

来年度から八代市中体連と合併するため、今回が最後となった同大会には、旧八代郡7町村の各中学校から計11チームが参加。氷川町民竜北グラウンドをスタートとし、5区間、11キロを周回するコースで行われました。

泉中はスタートから1度も首位を譲ることなくゴールし、4区間で区間賞を受賞。参加チームで最も生徒数の少ない小規模校ながらも見事優勝に輝きました。

生姜の可能性を引き出す

「ショウガ料理コンテスト」

2月6日、1年間で延べ30万人を超える(隣接の菜摘館を含む)来場者があった東陽交流センター「せせらぎ」がオープン1周年を迎え、記念イベントとして「ショウガ料理コンテスト」が開催されました。

1次審査通過の6品の中から、鏡町の川道麻利子さんが出品した「ヘルシー！生姜グラタン」が1位に選ばれました。

今後は「せせらぎ」内のレストラン「さんふるる」のメニューに加えられる予定です。



▲優勝した川道麻利子さん



▲栄養満点の「ヘルシー！生姜グラタン」

子育て日本一のまちづくり

いっそDEフェスタ2006

1月29日、いっそDEフェスタ2006が鏡文化センターで開催されました。

「熱く語ろう！新市のまちづくりは男女共同参画で」をテーマにした公開座談会では、熊大教育学部教授の古賀倫嗣さんがコーディネーターを務め、旧市町村で男女共同参画に携わってきた6人が意見を發表し「子育て日本一のまちづくり」が提唱されました。

また、記念講演では、ニュースキャスターとして活躍中の蟹瀬征一さんが「共働きではなく共育て」をテーマに、自身の子育て経験から夫婦とともに子どもを育てる意識について話しました。



▲さまざまな意見が交換された公開座談会

再起可能！明るく生きる

障害者雇用促進セミナー

▶再起は可能だと強く訴える木村さん



2月5日、「障害者雇用促進セミナー」がやつしろハーモニーホールで開催され多くの来場者で賑わいました。

講演では、テレビアナウンサーの木村和也さんが、自らの体験談を「再起可能」と題して話しました。

木村さんは取材中に事故にあい、脊椎損傷で歩行困難な状態となりましたが、その後の懸命なりハビリの甲斐あって職場復帰しました。

つらいリハビリの様子をユーモアを交えながら語る木村さんの話に会場全体が耳を傾けていました。